



自分大好き
友達大好き
ふるさと大好き

宮小の子

令和5年度 栗原市立宮野小学校
校長室だより No.5
2024/12/22
発行者 小松 英明

創立 150 周年記念式典に思う

去る 12 月 9 日(土)に宮野小学校体育館において、創立 150 周年記念式典を開催しました。栗原市長 佐藤智様はじめたくさんのご来賓のご臨席の下、盛大に式典を行うことができました。式典を支えてくださった皆様に改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

さて、この式典を校長という立場で迎えた当日、いろいろな思いを感じさせてもらうことができました。

まずは、会場に華やかさを加えてくれた小野寺さゆり様監修の記念制作。小野寺様の構想の下、全児童の手で作成された作品です。その周りには、関係者の皆様から寄せられた 150 周年に寄せる思いが書かれたメッセージが掲示されました。関係者の手作りでありながら、見る者の心に残るすばらしい華やかな記念制作となりました。

記念講演のベガルタ仙台の瀬川誠さんのお話も子供たちに勇気をいただくお話でした。諦めずに努力を重ねることが夢の実現につながる実例を話していただきました。

児童の発表は、鼓笛隊と 6 年生のスコップ三味線、全校合唱でした。

当日、鼓笛隊のメンバー数名が欠席しなければなりませんでしたが。代役として OG の中学 1 年生が出演してきていました。宮野らしい人のつながりを感じる支えだと感じました。6 年生のスコップ三味線は、演奏もさることながら、真剣さが伝わる呼びかけに心を動かされました。自分たちの学校が 150 周年という節目の年を迎えることの喜びと未来への決意を感じました。全校合唱では、「夢の世界を」歌いました。「さあ 出かけよう 思い出のあふれる 道をかけぬけ さあ 語り合おう すばらしいぼくらの 夢の世界を」の歌詞は、宮野小学校の子供たちの日常を歌っているように思えました。美しい歌声でした。

式典を締めくくる校歌にも感動しました。コロナの影響で校歌を声をそろえて大きな声で歌うことはここ何年もしてきませんでした。コロナが 5 類になった直後に歌った校歌は、歌詞も忘れ、声の出し方も忘れてしまったかのような歌声でした。しかし、式典で聞かせてもらった歌声は、力強く、宮小っ子であることの喜びを感じる歌声でした。

挨拶でも話させていただきましたが、宮野小学校は思いやりがあふれるすばらしい学校です。今、このような姿で宮野小学校が在るのは、これまでの先輩方のおかげです。子供たち、保護者、地域、教職員、諸先輩方の積み重ねが今につながっていると感じます。校長という立場でこの節目を体験させていただいたことに感謝します。改めて、この宮野小学校がずっと続くことを心から願う式典となりました。



みんなに知らせたい

今日の宮小っ子



冬休み前集会に参加する子どもの姿

今日は、令和5年最後の登校日です。1時間目には、「冬休み前集会」を行いました。昔の第2学期終業式です。「終わりよければ、全てよし」ということわざがありますが、まさしくそのような会となりました。

まずは、整列です。子供たちは、8時15分の開始前に全員が体育館に集合し、体育座りをして待っていました。そして、開始時刻が近づくにつれて私語も減っていきました。先生が「静かにしなさい」などと言ったわけではありません。子供たち自身の習慣となっているようです。

そして、小職との朝の挨拶です。代表で声を出してくれたのは、6年生です。小職の前に笑顔で立ってから、全校児童の方を向き、元気な声での挨拶を呼びかけます。終始笑顔です。全校児童も活気あふれる明るい声で「おは

ようございます」と声をそろえて挨拶してくれました。

次に小職が話をしました。いつも代わり映えのしない話ですが、「振り返り」+「畑の法則」が自分の力を伸ばすという話をしました。「今年1年を振り返って、良かった点と今一つだった点を探す。良かったところはそのままにして、今一つだった点に向けて努力しよう。自分を変えられるのは自分だけ、全員が自分自身のリーダーです。自分の力を伸ばせるリーダーになってほしいなあ。」というお話です。知らせたいのは、それを聞いている子供たちの様子です。全校児童が集中して聞いているのです。小学校2年生の子供たちが、傾きながら聞いているのです。これは、本当に素晴らしいことだと思います。集中して話を聞くのは、宮野小学校では珍しいことではありません。習慣になっていると言っても良いかもしれません。いつものことです。しかし、やっぱり改めて素晴らしいことだと感じます。やっぱり宮小っ子、ステキです!

「振り返り」って、とっても大切です

筆算の引き算
どこで間違っているかを自分で分かれば、
そこを練習できる。

引き算の筆算	103
	- 67

	46

漢字の練習
木 林 森 松 柿 桃 栗 楓 檜 樺 柘 桐
どの漢字が書けないのかを分かれば、
そこだけ練習できる。

「振り返り」+「畑の法則」が最強

- ①「振り返り」で、自分の不得意なところを見つける。
- ②不得意なところに「種」を植える。
- ③「種」を植えたら、畑のお世話をする。
- ④畑のお世話を続ける。

令和5年の終わりの今だからこそ...

- 今年1年の「振り返り」をしてみてください。
- 自分の畑に蒔く「種」を考えてみてください。

**全員が、
自分のリーダー**

